

と ろ こう えん し ゅ う へ ん
登呂公園周辺地区

1. 概要

本地区は、静岡平野南部に位置し、弥生時代後期の「登呂遺跡」を中心に、観光、教育の拠点として発展した地域である。しかし、近年は公園施設や設備の老朽化により利用者は減少し、また遺跡を中心にして地盤が低いことから、大雨による浸水被害が生じて、地域住民の生活に支障を及ぼしている。

このため、登呂遺跡を核とした、学術・観光資源とした公園の整備や、地域の生活環境を改善し安全・安心な暮らしやすいまちをつくり、来訪者や地域住民の満足度・利便性の向上を図るものである

2. 目標

○大目標：国の特別史跡である「登呂遺跡」を核とした特徴あるまちづくりを進め、歴史的価値を再発見し、来訪者や地域住民の満足度・利便性の向上を図る。

- ・目標1：学術・観光資源として魅力ある登呂遺跡をつくる。
- ・目標2：地域の生活環境を改善し、安全・安心な暮らしやすいまちをつくる。

3. 計画内容

所 在 地	： 静岡県静岡市 <small>しずおかし</small>
施 行 者	： 静岡市
面 積	： 220ha
全 体 事 業 費	： 約48億円（交付限度額：約19億円）
計 画 期 間	： 平成17年度～平成21年度
交 付 期 間	： 平成17年度～平成21年度
H18 事 業 費	： 12.6億円（うち国費5.5億円）
H19 事 業 費	： 8.2億円（うち国費3.9億円）
H20 以 降 残 事 業 費	： 約24億円
H19 未 進 捗 率（予 定）	： 約50%

4. 主な事業計画

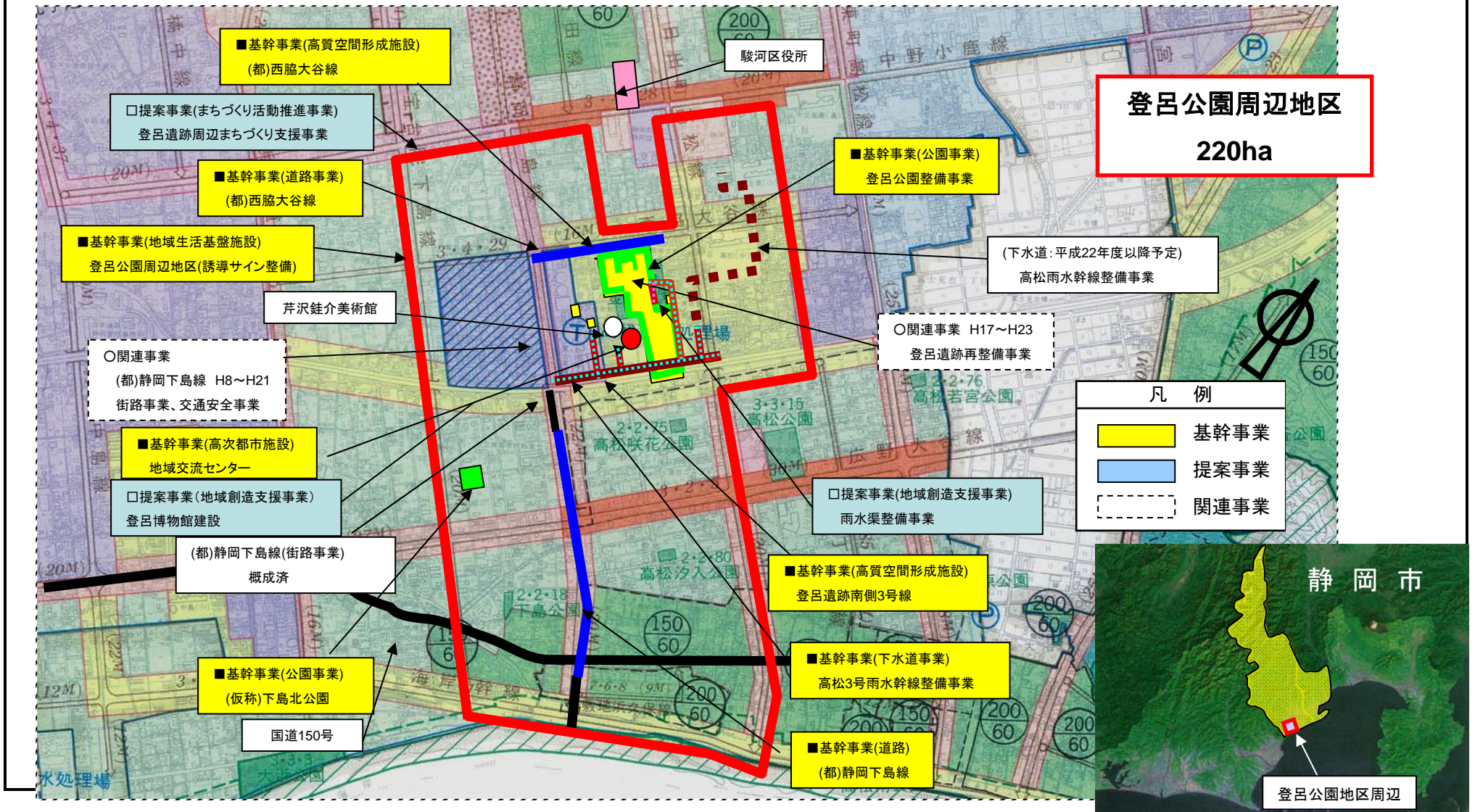
- ・基幹事業：道路2路線、公園2箇所、雨水渠整備、誘導サイン整備、地域交流センター施設整備 等
- ・提案事業：博物館建設 等

5. 目標を定量化する指標

- ・博物館の月当り入館者数：7,500人（平成16年度）→12,000人（平成21年度）
- ・施設への案内に対する満足度：40%（平成16年度）→60%（平成21年度）
- ・施設整備に対する満足度：10%（平成16年度）→40%（平成21年度）

登呂公園周辺地区(静岡県静岡市) 整備方針概要図

目標 ◇国の特別史跡である「登呂遺跡」を核とした特徴あるまちづくりを進め、歴史的価値を再発見し、来訪者や地域住民の満足度・利便性の向上を図る。 ・学術・観光資源として魅力ある登呂遺跡をつくる。 ・地域の生活環境を改善し、安全・安心な暮らしやすいまちをつくる。	代表的な指標	施設の利用者数 (人/月)	7,500 (H16年度) → 12,000 (H21年度)
	交通アクセス等に対する満足度 (%)	40 (H16年度) → 60 (H21年度)	
	暮らしやすさに対する地域住民満足度 (%)	10 (H16年度) → 40 (H21年度)	



まちづくり交付金 モニタリングシート
登呂公園周辺地区

平成20年2月

静岡県静岡市

様式3 モニタリング結果のまとめ

都道府県名	静岡県	市町村名	静岡市	地区名	登呂公園周辺地区
計画期間	平成17年度～平成21年度	まちづくり交付金交付期間	平成17年度～平成21年度		
モニタリング実施時期	平成19年10月				

1) 事業の進捗状況	著しい遅れのある事業の有無		同左事業名				
	●	なし					
2) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況	指標		単位	達成度（モニタリング時）	達成見込みの有無		達成見込みなしの場合の対応案
	指標1	施設の利用者数	人/月	△	●	なし	
	指標2	交通アクセス等に対する来訪者満足度	%	○	●		
	指標3	暮らしやすさに対する地域住民満足度	%	○	●		
	指標4						
	指標5						
3) その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況	指標		単位	従前値	数値（モニタリング時）	効果発現の要因	
				基準年度		総合所見	
	その他の数値指標1						
	その他の数値指標2						
その他の数値指標3							
4) 定量的に表現できない定性的な効果発現状況	・本事業の実施に伴い、行政や住民のまちづくりに対する意欲が大きく向上した						
5) 実施過程の評価	評価項目	実施内容	実施状況			今後の対応方針等	
	住民参加プロセス	本事業により周辺町内会で「登呂会」が組織され、登呂地区のまちづくりに関する意見交換が活発になった。	●	予定どおり実施できた	継続的な活動を通じて、組織の充実を図るとともに地域コミュニティの核となるよう支援していく。		
				予定していなかったが実施した			
				予定したがモニタリング時点では実施していない			
持続的なまちづくり	市職員による地区連絡会が組織され、地区内の話題や課題を話し合う機会が出来た。		予定どおり構築できた	今後も同様の方法で継続していく。			
		●	予定していなかったが構築した				
			予定したがモニタリング時点では構築していない				
6) モニタリングの所見	●	順調	コメント（改善点の概要）				
		計画・事業の進め方の改善が必要					